

Guardant360® CDx がん遺伝子パネル 発売1周年イベント Precision Oncology Symposium

Guardant360 CDx がん遺伝子パネルは、米国において2020年8月にFDAに承認され、日本においても2023年7月に販売を開始しました。固形がん患者さんから採取した全血検体に含まれるがん細胞由来のctDNAから74遺伝子を同時に調べるがんゲノムプロファイリング（Cancer Genome Profiling、CGP）検査を行うことによって、患者さんに最適な治療に役立つ情報を提供します。腫瘍組織を検体とした検査ができない場合でも、治療を受けた患者さんの現在の状態を把握することができるリキッドCGP検査は、精密医療を支える重要な検査です。米国および日本の医療現場において、リキッドバイオプシーをどのように使い、どのように治療選択に役立っているのか討論いただきます。

座長

吉野 孝之 先生

国立がん研究センター東病院 医薬品開発推進部門/消化管内科

1 部

米国と日本の精密医療を支えるリキッドバイオプシー

池田 貞勝 先生

東京医科歯科大学病院 がん先端治療部 がんゲノム診療科

Dr. Georges Azzi

Holy Cross Health

パネルディスカッション

2 部

GOZILAから学ぶ。リキッドCGP検査成功のノウハウ

中村 能章 先生

国立がん研究センター東病院 国際研究推進室/消化管内科/
トランスレーショナル支援室

梅本 久美子 先生

聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座

パネルディスカッション

日時

2024年 7月 13日 (土) 15:00~17:30

会場

2F ホール 大手町プレイス ホール&カンファレンス

オンライン視聴の登録はこちら <https://gjm.pw/ghj240713>

ハイブリッド（会場 + オンライン）にて開催いたします。



ガーダントヘルスジャパン株式会社及び当社の製品に関する情報は、
Webサイトよりご覧いただけます。
<https://guardanthealthjapan.com/>



主催：ガーダントヘルスジャパン株式会社